

科目名	看護倫理 (Nursing Ethics)			科目コード	202
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看①③④
担当教員	(未定) 、野本 百合子				
授業概要	看護専門職として必要な看護倫理の原則や看護倫理の課題などについての基本的な知識に関する講義を行い、それを基に現実的な看護問題に包含される倫理的課題について考察する機会を設ける。また、理論的課題の倫理的な解決プロセスを理解し、その解決のための基礎的能力の習得を目指す。				
授業目標	1. 看護倫理の歴史と原則を述べる。 2. 看護を実践する際の倫理的課題について理解し、自身の考えを述べる。 3. どのようにすれば倫理的課題を解決できるか、そのプロセスについての意見を述べる。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	看護倫理についての基本的な知識	倫理の基礎・看護倫理とは・歴史の変遷	(未定)
2	〃	徳の倫理・倫理原則	
3	看護倫理に関係する概念	倫理的判断と説明義務・患者の権利 インフォームドコンセント	
4	〃	アドボカシー・患者情報と守秘義務 ケアリング	
5	倫理的意思決定のステップ	4ステップモデル トンプソンの10のステップモデル *グループワーク	(未定) 野本百合子
6	〃	グループワーク発表	
7	〃	グループワークのまとめ	(未定)
8	専門職と倫理綱領	専門職組織の役割と倫理綱領 倫理委員会 研究における倫理 *期末レポート	
成績評価方法		グループワーク 50%、期末レポート 50%で評価する。	
教科書		小西恵美子「看護倫理 よい看護・よい看護師への道しるべ」(南江堂)	
参考図書等		適宜提示する。	
授業時間外の学習について		グループワークおよびその発表準備のための時間を要する。	
関連科目		126 生命科学、127 生命倫理、201 看護学概論、203・204・205 基礎看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、206 フィジカルアセスメント、207 看護過程、208・209 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ、その他、看護学各領域の科目	
備考		グループワークでは、基礎看護学実習Ⅰの振り返りを行うため、基礎看護学実習Ⅰを履修していることが望ましい。	